

# **CLUB BULLETIN**

R. I. 第 2530 地区 いわき勿来ロータリー・クラブ

毅彦 SAA 鈴村 正人 会報小 委員長 遠藤

○例会場 ホテルミドリ

○例会日 毎週水曜日 (12:30 ~ 13:30) ○事務局 TEL/FAX (0246) 56 - 3473 E-mail:info@iwakinakoso-rc.jp

2021 - 22 年国際ロータリーのテーマ 奉仕しよう みんなの人生を豊かにするために

第2887回 例 会 令和4年6月8日(水・曇) (1月26日の振替)

クラブフォーラム (会長方針・クラブ編成・例会予定) ロータリーソング 我等の牛業 - 今月はロータリー 親睦活動月間ですー ロータリーの行動規範 吉野嘉晃 会員



# ○会長挨拶-嵐 繁雄会長

皆さん、こんにちは。6月の第2週になりました。 先月29日は60周年記念式典ということで皆様には 大変お世話になりました。60周年が終りましたら地 区からガバナー月信に掲載するので原稿を出して欲 しいと連絡がありました。私は文章を書くのが大変 苦手ですので重い宿題を出された気持ちです。6月4 日はいわき平中央ロータリークラブの創立30周年記 念式典が行われました。ワシントンホテル椿山荘で 行われ私と林幹事が出席いたしました。参加者は75 名程でしたが式典や記念講演、懇親会で約5時間で した。翌日5日は会長杯ゴルフコンペで湯本スプリ ングスに14名参加、そして同時に分区のゴルフ大会 も開催で全体で50名近い参加者でした。当クラブが 1番参加者が多く団体戦は当クラブが優勝するだろう と思っていましたが結果は4位でした。いろいろ行 事が終り少し「ホッ」とする時間があるかと思いま したら、6月に入り次年度の星年度にバトンタッチす るいろいろな準備が必要になっています。例年6月 の最終例会は夜の例会で食事飲み会を兼ねて行って いましたが、ここ2年は自粛して昼の例会で済ませ ていました。コロナの感染者もかなり減少し県内で 約100人と少なくなっています。何とか最終例会は1

正会員数

本日出席会員数

出席状況

年を振返りながら飲食をしたいと考えています。最 終の連絡は来週の例会で案内したいと思います。今 日はクラブフォーラムで星会長エレクトより次年度 の発表があると思います。宜しくお願いします。

## ◎幹事報告-林 毅彦幹事

- ・ロータリーよりロータリーの友が届いております。
- ・RI日本事務局よりメルボルン国際大会の書類が メールで届いています。

# ◎各委員会報告

# ◇出席委員会-鈴木修一郎小委員長

本日の出席状況は下記の通りです。なお、本日は 出席奨励賞をお渡し致しますので名前を呼ばれた方 は前の方へどうぞ。越田和会員、林幹事、鈴木敏広 会員、遠藤会員、柴山会員おめでとうございます。



カード出席 34 名

39名

本日の修正出席率

0名 85 %

# ◇スマイルボックス委員会ー小澤啓一小委員長

- ・出席奨励賞おめでとうございます。嵐会長、星会 長エレクト、林幹事、吉野(彰)副幹事、鈴村、髙萩、 渡邉公平パストガバナー、鈴木 (雅)、木幡、小澤、 佐藤、木村(義)、荒川、高野、湯目、川口、冨澤 各会員
- ・本日早退ごめんなさい。

斉藤副会長、吉野(嘉)、木村(博)各会員 ・出席奨励賞ありがとうございました。 越田和、鈴木(敏)、林幹事、遠藤、荒川(3月分) 各会員

・6月2日に孫が誕生したのを祝して。

# ◇親睦活動委員会-林 毅彦幹事

親睦委員会が欠席なので私からご報告致します。6 月5日(日)にいわき分区と勿来ロータリークラブ を共有(共に分かち合う)しよう」 会長杯が開催されました。大勢の皆さんにご参加を いただきありがとうございました。会長杯の表彰式 を例会終了後に行いますのでお残り下さい。優勝が 鈴木敏広会員、準優勝が川口登志雄会員、3位が小澤 啓一会員でした。おめでとうございます。

# ◎クラブフォーラム(会長方針発表)

# 次年度会長 星 行夫

皆さん、こんにちは。次年度の ガバナー公式訪問が例年より1カ 月半から2カ月早く7月の第1例 会日となっています。そこで6月

中にいろいろ準備をしておかなければならず毎週ク ラブフォーラムを行うことになりました。本日は次 年度会長の私から会長方針、クラブ編成、例会予定 の説明、来週15日は各委員会の方針、活動計画発表、 22 日は例年行っているガバナー公式訪問リハーサル、 29日は最終例会で新旧引継となっています。前倒し で進めて行きたいと思いますのでご協力をお願いし ます。

いわき勿来ロータリークラブは、1961年12月5日 に創立され、前年度60周年を迎えました。今年度は 新たな一歩として、61年目に踏み出すことになりま した。創設以来、諸先輩方が脈々とつないできた当 ロータリーの奉仕の精神を、会員の皆様と一緒に今 年度実践をして行きたいと考えております。まだま

だ力不足の会長ですが、会員の皆様のご指導とご協 力を得ながら、その任務を果たして行く所存ですの で、宜しくお願いいたします。

### 「イマジン ロータリー

2022~2023年度、国際ロータリー ジェニファー・ ジョーンズ会長が掲げたテーマです。会長は、会員 が夢を実現するために行動し、クラブの魅力を最大 限に味わえる場としてのロータリーを思い描き、互 いのつながりを深めることによって世界に変化をも たらすパートナーシップを築くよう会員に呼びかけ ています。

第2530地区佐藤 正道ガバナーはこれを受けて地 吉野(彰)副幹事、鈴木(修)会員 区スローガンとして「情熱、行動、感動、共有」を 掲げました。以下がその内容です。

「情熱(熱い想い)をもって行動し、感動(成果)

また、地区重点目標として、

- 1. \*DEI を取り入れた会員増強拡大
- 2. よりインパクトのある奉仕事業の実践
- 3. 活動の情報発信
- 4. ネットワークの構築
- 5. ポリオ撲滅

を掲げました。

この目標達成のため、当クラブの方針を次のよう に設定しました。

- 1. DEI の考え方を取り入れた会員増強(会員数 41 名以上、女性会員加入)
- 2. クラブ活動の情報発信として、ホームページ以 外の SNS の活用
- 3. クラブ例会の活性化を図る(会員の卓話実践と 外部卓話の充実)
- 4. クラブの奉仕活動の情報発信と実践
- 5. インターアクトクラブ (磐城農高) への継続的 な支援
- 6. 米山記念奨学会とロータリー財団への理解と協 カ
- 7. RLI 研修への積極的な参加

以上の項目に従い、活動を進めて参ります。会員が 仲良く、楽しく、話し合いの出来る雰囲気づくりを したいと思いますので、皆様のご指導とご協力をお 願いいたします。